

事業報告書

事業報告

公益財団法人周南市文化振興財団は、指定管理者制度のもと周南市より委託を受け、平成18年度から周南市文化会館、周南市美術博物館、平成20年度から周南市郷土美術資料館の指定管理者として管理運営を行ってきた。令和3年度より新たに5年間の指定管理業務を受託し、令和5年度は3年目を終了したところである。

自主文化事業として、各館に応じた事業や地域との連携を重視した活動を行い、豊かな文化環境づくりを進めた。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、ほぼ通常どおりの事業を実施することができた。

これらの事業を広く知ってもらい参加の機会を提供するため、3施設を一体化させた情報紙「かるちゃあ通信花鳥」やホームページ、SNS等により、リアルタイムでの発信に努めた。

また本年度明らかになった不祥事について、警察の捜査に全面的に協力し、内部でも調査を行うとともに、外部の弁護士、公認会計士にも依頼し、全容解明に努めた。併せて再発防止に向けた取り組みとして事務の見直しや職員研修を行い、ガバナンスの確立やコンプライアンス意識の向上に努めた。

1. 文化会館

文化会館は昭和57年に開館し41年目を迎えた。優れた舞台芸術を鑑賞する場、日頃の文化活動を発表する場、生活文化全般にわたるさまざまな催しの場として、適切な整備に努め利用を促進した。座席数1647席を持つ本格的な文化ホールとしての機能を発揮し、集客力の高いホールとして認知されている。

大ホールを会場に事業を実施するホール事業と、幅広い事業を通して市民文化を育成する企画事業を、工夫と熱意をもって推進した。館外での文化の普及をめざした事業にも取り組んだ。

(1) 管理運営事業

設備の整備充実を図り一層の利用促進に努めた。施設利用者の相談にもきめ細かく対応するなど、身近で親しまれる施設として運営を続けている。

(ア) 施設の整備

開館して41年が経過、長期改修計画に基づいて改善に努めている。大規模改修に向けて令和4年度から市との協議を開始、長寿命化と利用者の満足度向上の取り組みをスタートした。日常においても、舞台設備などの細かな点検や修理を定期的に行い実施し長寿命化を図っている。

(イ) 施設の利用状況

令和5年度の年間利用者数は141,827人、使用料は43,752千円、使用件数は1,934件であった。

使用率は大ホール44.4%、全体で65.8%であった。新型コロナウイルス感染症の影響はほぼなくなったと思われる。

(ウ) プレイガイドの運営

文化会館の催し物をはじめ、県内各地のホールや美術館のチケットを販売、各種チラシも施設等のネームプレートを付けてわかりやすく設置するなど、機能の充実に努めた。

(2) ホール事業

クラシック、ポップス、伝統芸能、演劇、演歌など、大ホールを利用して幅広く舞台芸術を届ける事業である。新型コロナウイルス感染症の5類への移行もあり、ほぼ従来どおりの公演を行うことができた。実施にあたっては自主事業に加え、地元放送局、地元企業、プロモーターとの共催事業を積極的に展開した。

クラシックでは、「西京コンサート ベルリン交響楽団」「華麗なるフランス音楽の夕べ」「広島交響楽団周南第九公演」を開催、いずれも好評を得た。ポップスでは「川崎鷹也」「杏里」「T-BOLAN」「近藤真彦」など。伝統芸能では「LEO 箏リサイタル」「周南新春能」を開催した。吹奏楽では「yab吹奏楽コンサート 岡山学芸館高等学校吹奏楽部」、子ども向けに「しまじろうとまりのきかんしゃ」「仮面ライダースーパーライブ2024」など。また「宝塚歌劇星組全国ツアー公演」「声優朗読劇フォアレーゼン」など多彩なラインナップで実施した。

(3) 企画事業

日常生活の中に芸術文化を定着させることを主眼にした企画事業は、財団独自のノウハウに根差した取り組みとして大きな成果を上げている。

新型コロナウイルス感染症のため中止が続いていた、詩人まど・みちおの世界を伝える「第28回まど・みちおコスモス音楽会」は4年ぶりの開催となった。

音楽や演劇との出会いの場を提供する移動文化教室は、「劇団すぎのこ」「トリオコンサート」「クラリネット・リサイタル」を開催した。

サロンコンサートは「0歳から楽しむコンサート」を開催、幼少期から優れた演奏を間近で聴いてもらう機会を提供した。また芸術鑑賞講座として「クラシック鑑賞入門講座」を実施、芸術鑑賞への理解を深めてもらった。

周南市中学生芸術鑑賞会は、周南市中学校文化連盟と共催で劇団四季のミュージカル「ジョン万次郎の夢」を実施、多くの生徒が優れた舞台芸術に触れる機会を提供した。

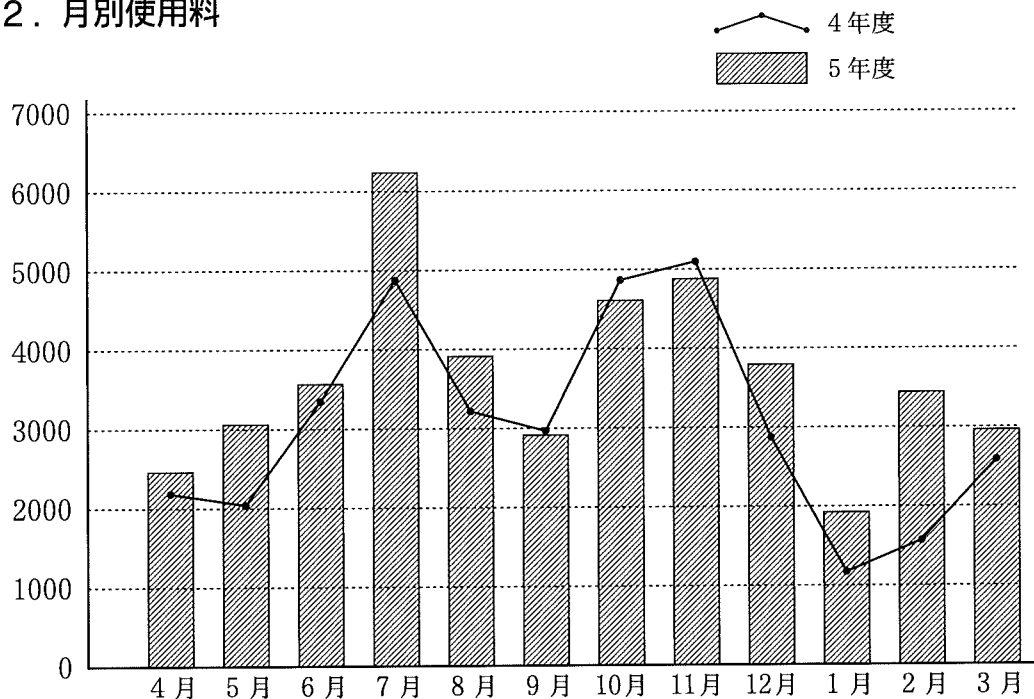
この他、周南郷土伝統芸能保存協会の委託事業として「周南市誕生20周年記念 令和5年度 しゅうなん郷土伝統芸能まつり」、会員招待事業として「カーテンアップコンサート～周南ゆかりの若手演奏家たち～」を開催した。

参考資料

1. 施設別使用料

室	区分	施設使用料	器具使用料	冷・暖房料	合計	割合
大ホール (楽屋)		20,596,780 ^円	12,194,200 ^円	1,981,700 ^円	34,772,680 ^円	79.5%
リハーサル室		1,791,010	149,150	192,400	2,132,560	4.9
練習室 1		867,690	209,680	99,110	1,176,480	2.7
練習室 2		725,730	64,790	86,450	876,970	2.0
練習室 3		700,680	35,500	37,150	773,330	1.7
地下展示室		862,630	221,470	42,440	1,126,540	2.6
和室		653,120	24,640	64,270	742,030	1.7
3階展示室		1,391,530	635,490	124,870	2,151,890	4.9
合計		27,589,170	13,534,920	2,628,390	43,752,480	100.0
割合		63.1%	30.9%	6.0%	100.0%	

2. 月別使用料



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4年度	2,185	2,041	3,345	4,875	3,217	2,965	4,867	5,097	2,873	1,171	1,569	2,589	36,794
5年度	2,462	3,060	3,567	6,238	3,912	2,912	4,609	4,879	3,792	1,922	3,439	2,960	43,752

(単位 千円)

3. 施設別利用状況

区分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	
開館日数	大ホール	28	29	28	24	28	
	各室	28	29	28	29	29	
大ホール	使用日数(日)	5	10	8	18	11	
	件数(件)	4	7	5	19	8	
	使用率(%)	17.9	34.5	28.6	75.0	39.3	
リハーサル室	使用日数(日)	26	26	28	26	27	
	件数(件)	33	32	32	31	40	
	使用率(%)	92.9	89.7	100.0	89.7	93.1	
練習室 1	使用日数(日)	20	22	20	21	22	
	件数(件)	21	23	22	22	27	
	使用率(%)	71.4	75.9	71.4	72.4	75.9	
練習室 2	使用日数(日)	24	25	25	27	27	
	件数(件)	39	28	34	37	39	
	使用率(%)	85.7	86.2	89.3	93.1	93.1	
練習室 3	使用日数(日)	19	19	23	22	26	
	件数(件)	23	22	30	31	32	
	使用率(%)	67.9	65.5	82.1	75.9	89.7	
地下展示室	使用日数(日)	4	13	10	17	10	
	件数(件)	5	9	6	14	9	
	使用率(%)	14.3	44.8	35.7	58.6	34.5	
和室	使用日数(日)	22	20	24	23	19	
	件数(件)	18	19	22	26	20	
	使用率(%)	78.6	69.0	85.7	79.3	65.5	
3階展示室	使用日数(日)	10	9	16	12	9	
	件数(件)	6	6	11	7	8	
	使用率(%)	35.7	31.0	57.1	41.4	31.0	
日数合計		130	144	154	166	151	
件数合計		149	146	162	187	183	
使用率(%)		58.0	62.1	68.8	73.1	65.4	
利用者数(人)		10,019	11,306	10,411	18,695	10,645	

9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
26	25	28	22	27	24	24	313
28	29	28	26	27	27	29	337
11	15	21	13	9	9	9	139
8	8	12	7	6	8	6	98
42.3	60.0	75.0	59.1	33.3	37.5	37.5	44.4
26	28	27	24	24	24	25	311
35	40	27	31	29	34	40	404
92.9	96.6	96.4	92.3	88.9	88.9	86.2	92.3
17	23	22	17	11	12	16	223
27	27	20	15	11	14	21	250
60.7	79.3	78.6	65.4	40.7	44.4	55.2	66.2
21	24	24	24	23	21	23	288
29	35	26	34	32	35	33	401
75.0	82.8	85.7	92.3	85.2	77.8	79.3	85.5
21	21	24	22	23	20	19	259
25	24	28	25	28	23	26	317
75.0	72.4	85.7	84.6	85.2	74.1	65.5	76.9
7	14	19	7	11	10	7	129
8	13	10	5	8	8	6	101
25.0	48.3	67.9	26.9	40.7	37.0	24.1	38.3
23	25	27	17	16	22	25	263
22	27	25	20	17	22	26	264
82.1	86.2	96.4	65.4	59.3	81.5	86.2	78.0
11	16	22	6	14	12	9	146
8	11	11	6	9	9	7	99
39.3	55.2	78.6	23.1	51.9	44.4	31.0	43.3
137	166	186	130	131	130	133	1,758
162	185	159	143	140	153	165	1,934
61.7	72.8	83.0	63.7	60.6	61.0	58.6	65.8
8,896	13,910	20,029	7,846	7,909	12,164	9,997	141,827

4. 大ホール催し一覧

	クラシック	ポピュラー	演劇・演芸・舞踊等
4 月		SUPER BEAVER 都会のラクダ HALL TOUR 2023 ～ラクダ紀行、ロマン飛行～	宝塚歌劇星組全国ツアー公演
5 月		BiSH PUNK SWINDLE TOUR BALLISTIK BOYZ from EXILE TRIBE BALLISTIK BOYZ LIVE TOUR 2023 "N.E.X.T" 日本橋歌謡フェスタ2023	暴太郎戦隊ドンブラザーズ ファイナルライブツアー2023
6 月	西京コンサート ベルリン交響楽団	EXILE TAKAHIRO LIVE TOUR "TAKAHIRO 道の駅 2023" ～Road to EXPLORE～	周南市民劇場 エイコーン「愛の讃歌 ピアフ」
7 月	出光興産コンサート ～みらいを奏でる音楽会～	川崎鷹也 LIVE TOUR 2023 「あなたとのぬくもり～弾き語りライブ編～」 手嶋葵 Concert 2023～Trio～ 山下達郎 PERFORMANCE 2023 渡辺真知子コンサート2023 ～青空に誓って～ GReeeeN LIVE TOUR 2023 "The GAME"	しまじろうともりのきかんしゃ 声優朗読劇フォアレーゼン～ルクレールの暗殺～ だいすけお兄さんとまことお兄さんの 世界迷作劇場2023～2024
8 月			周南市民劇場 劇団俳優座「雉はじめて鳴く」 ひろがるスカイ!プリキュア ドリームステージ♪
9 月	高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー2023～2024 LEO 箏リサイタル2023 -GRID//OFF-		
10 月		杏里 ANRI LIVE 2023 45th Anniversary Circuit of Rainbow AIMYON TOUR 2023 -マジカル・バスルーム-山口 UVER world ENIGMASIS TOUR	周南市民劇場 加藤健一事務所 「サンシャイン・ボーイズ」
11 月	華麗なるフランス音楽の夕べ	アナタ・ポリビア コンサート 三浦大知 LIVE TOUR 2023 OVER	周南市民劇場 劇団民藝+こまつ座 「ある八重子の物語」 周南市中学生芸術鑑賞会 劇団四季こころの劇場 ミュージカル「ジョン万次郎の夢」
12 月	オーケストラキャラバン 広島交響楽団周南第九公演		周南市誕生20周年記念 令和5年度しゅうなん郷土伝統芸能まつり 坊ちゃん劇場 第17作(中四国巡回公演) 日台野球交流100周年記念ミュージカル 「KANO～1931 甲子園まで2000キロ～」
1 月	カーテンアップコンサート ～周南ゆかりの若手演奏家たち～	T-BOLAN LIVE TOUR 2023-2024 "SINGLES" ～波紋～	日本全国 能楽キャラバン! 周南新春能
2 月		民音タンゴ・シリーズ キンテート・デル・アンヘル 清水ミチコ トーク&ライブ 第17回yab吹奏楽コンサート 岡山学芸館高等学校吹奏楽部 ayumi hamasaki 25th Anniversary Live Tour	周南市民劇場 プリエールプロデュース「マミィ!!」
3 月		近藤真彦 Masahiko Kondo KANREKI DASH [M5K9] LIVE TOUR 2023-2024	仮面ライダースーパーライブ2024 ウルトラ6兄弟 THE LIVE ウルトラマン編 ～小さな勇気と絆の力～ 周南市民劇場俳優座劇場プロデュース 「音楽劇 母さん」

講演会	大会・式典	発表会	その他
	国際ソロピアニスト徳山認証50周年記念事業 尾形大介チャリティーピアノリサイタル	ソ・エレメ バレエ第2回発表会	
	令和5年度周南市戦没者追悼式 令和5年度周南市戦没者合同慰霊祭		令和5年度公益社団法人周南市シルバー人材 センター定時総会 令和5年度周南市民生委員児童委員協議会 総会
		第45回山口県高等学校総合文化祭 音楽4部門発表会	33rd GRAND CHAMPIONSHIP 『前夜祭 特別公演』
	ピティナピアノコンペティション 周南地区予選 [海の日] 記念式典&吹奏楽コンサート	令和5年度周南地区吹奏楽連盟 サマーコンサート	令和5年度安全運転管理者等法定講習会
写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」関連行事 岩合光昭氏 トークショー、サイン会	ピティナピアノコンペティション 中国3・中国デュオ3（周南）地区本選 第3回山口国際ダンスコンペティション 表彰式、エキシビション	第24回周南市民文化祭文化を楽しむ会	令和5年度山口県立徳山高等学校学校説明会
フォーデイズ株式会社 特別講演会		周南フィルハーモニー管弦楽団 第18回定期演奏会 周南市立岐陽中学校吹奏楽部定期演奏会 第17回周南邦楽連盟演奏会	
	周南市誕生20周年記念式典	第39回徳山吹奏楽団定期演奏会 第45回山口県高等学校総合文化祭(演劇部門) 第42回山口県高等学校演劇大会	令和5年度安全運転管理者等法定講習会
	第65回快適環境づくり山口県大会 第19回輝きクラブ周南高齢者振興大会 および周南市安全・安心推進大会	周南市制・周南文化協会設立20周年記念事業 周南市民芸術文化祭～輝く文化の創造を いまあなたと～ 令和5年度周南市小学校音楽祭 令和5年度周南市中学校音楽祭 第28回まど・みちおコスモス音楽会 共楽保育園生活発表会	
		河原幼稚園遊戯会 山口県総合芸術文化祭2023 山口県音楽協会創立50周年記念 第50回山口県芸術演奏会 徳山商工高等学校吹奏楽部第10回定期演奏会	
	令和5年度周南市二十歳の記念式典	令和5年度周南地区吹奏楽連盟 新人演奏会	
第13回文化講演会 周南市ゆかりの人 浜田敬子講演会 「ジャーナリストとして生きる」	周南市スポーツ栄光賞授与式	和光保育園生活発表会	
		創立10周年記念 周南フィルハーモニー管弦楽団 第19回定期演奏会 山口県立徳山高等学校吹奏楽部 第15回定期演奏会	

5. ホール事業

事業名	開催日	入場者	入場料
宝塚歌劇星組全国ツアー公演 ミュージカルロマン「バレンシアの赤い花」 ロマンチック・レビュー 「パッション・ダムール・アゲイン！」	5. 4. 6 (2回公演)	① 1,562人 ② 1,434人 計 2,996人	全席指定 S 席 8,300円 A 席 5,500円
暴太郎戦隊ドンブラザーズ ファイナルライブツアー2023	5. 5.20 (2回公演)	① 978人 ② 1,425人 計 2,403人	全席指定 大人 6,500円 子ども 4,500円
西京コンサート ベルリン交響楽団	5. 6.25	1,278人	全席指定 S 席 8,500円 A 席 7,500円 B 席 6,500円
川崎鷹也 LIVE TOUR 2023 「あなたとのぬくもり ～弾き語りライブ編～」	5. 7. 1 振替公演	1,224人	全席指定 一般 6,600円 学割 4,950円
しまじろうとりのきかんしゃ	5. 7. 2 (2回公演)	① 1,010人 ② 710人 計 1,720人	全席指定 3,480円
手寫葵 Concert 2023 ～Torio～	5. 7. 8	531人	全席指定 一般 7,000円 学生 3,000円
声優朗読劇フォアレーゼン ～ルクレールの暗殺～	5. 7.16	513人	全席指定 5,800円

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>宝塚歌劇星組による全国ツアー。専科の風七瑠海、星組トップ娘役の舞空瞳の主演で、ミュージカルロマン「バレンシアの熱い花」、ロマンチックレビュー「パッション・ダムール・アゲイン」を上演した。</p>	<p>K R Y山口放送との共催。券売も順調に進み、豪華で華やかな舞台に観客も魅了されていた。</p>
<p>令和4年3月から令和5年2月まで放送された東映制作のスーパー戦隊シリーズの舞台版。変身前の俳優も出演した。</p>	<p>東映との共催。俳優の出演は珍しく、親子連れに大変好評だった。</p>
<p>ベルリンの名門オーケストラの公演。指揮、ソリストに元ベルリンフィルのオーボエ奏者シェレンベルガーを迎えての公演。モーツァルトの「オーボエ協奏曲」とベートーヴェンの「交響曲第5番《運命》」を演奏した。</p>	<p>西京銀行、西京教育文化振興財団、K R Y山口放送との共催。市内3社のご厚意で中学生100名を招待した。ソリストが指揮も兼ねて演奏した「オーボエ協奏曲」や有名な交響曲というプログラムで、観客は本場ドイツの音楽を堪能していた。</p>
<p>ハスキーで美しい歌声に加え、心を揺さぶるメロディーラインが魅力のシンガーソングライター。当初4月15日開催の予定が、本人の体調不良により7月1日に延期となった。</p>	<p>yab山口朝日放送との共催。延期の告知が間に合わず来館された方も多かったが、理解していただき、トラブルはなかった。払い戻し等の手続きは大変であったが、振替公演は素晴らしかった。</p>
<p>子どもたちに大人気のキャラクターショー。物語で展開する前半と、歌とダンスが楽しめる後半のミュージカルショーで構成。</p>	<p>ベネッセコーポレーションとの共催。会館での販売はベネッセの意向で特別価格に設定。例年開催する恒例の公演で、楽しみに待っている方も多い。</p>
<p>スタジオジブリ「ゲド戦記」挿入歌「テルーの唄」でデビュー。以後数々のCMソングや主題歌を歌ってきた女性シンガー。2年ぶりの公演。</p>	<p>サモンプロモーション、tysテレビ山口との共催。前回に比べ券売は伸び悩んだが、観客は透明感溢れる歌声に感動していた。</p>
<p>人気声優による朗読劇。5人の声優とチェンバロの演奏で、オリジナルシナリオ「ルクレールの暗殺」を上演、後半はトークショーを行った。</p>	<p>yab山口朝日放送との共催。新しい試みであったが告知期間が短く券売は低調であった。しかし全国からファンが来場し、トークショーは盛り上がった。</p>

5. ホール事業（続き）

事業名	開催日	入場者	入場料	
ひろがるスカイ！プリキュア ドリームステージ♪	5. 8.26 (2回公演)	① 710人 ② 898人 計 1,608人	全席指定 3,800円	
高嶋ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー2023～2024	5. 9. 9	1,600人	全席指定 7,300円	
LEO 箏りサイタル2023 -GRID//OFF-	5. 9.23	274人	全席指定 4,000円	
杏里 ANRI LIVE 2023 45th Anniversary Circuit of Rainbow	5.10. 9	920人	全席指定 7,500円	
三浦大知 LIVE TOUR 2023 OVER	5.11.23	1,600人	全席指定 8,800円	
華麗なるフランス音楽の夕べ 名門パリ管弦楽団メンバー トップソリスト集結！	5.11.25	365人	全席指定 SS席 15,000円 S席 12,000円 A席 9,000円 B席 6,000円 学生席 3,000円 (B席のみ)	
オーケストラ・キャラバン 広島交響楽団周南第九公演	5.12.21	550人	全席指定 一般 3,000円 学生 1,500円	

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>人気アニメ「ひろがるスカイ！プリキュア」の舞台版。みんなで楽しめる歌とダンスいっぱいのミュージカルショー。</p>	<p>劇団飛行船との共催。例年開催しており、子どもたちも楽しみにしている。</p>
<p>高嶋ちさ子を中心とした12人のヴァイオリニストが、クラシックの名曲など様々な曲をトークを交えて演奏した。</p>	<p>キャンディープロモーション、yab山口朝日放送他との共催。テレビでの知名度もありチケットは完売した。豪華な演奏と軽妙なトークで会場を沸かせた。</p>
<p>史上最年少で邦楽コンクール最優秀賞を受賞した箏奏者。チェロの上村文乃、ピアノのロー磨秀との共演で素晴らしい技術と芸術性を披露した。</p>	<p>K R Y山口放送との共催。昨年の公演が感動を呼び引き続き本年の開催となったが、券売は伸び悩んだ。古典芸能を開催する難しさを痛感した。</p>
<p>デビュー45周年を迎えたシティポップの女王。「CAT'S EYE」「悲しみがとまらない」など数々の名曲を熱唱した。</p>	<p>K R Y山口放送との共催。券売は難しく、ケータリングの調整にも苦労したが、名曲の数々に熱い公演となった。</p>
<p>抜群の歌唱力とダンスで人々を魅了しているアーティスト。全国16会場20公演のホールツアーの一環。</p>	<p>HIGHERSELFとの共催。人気アーティストの公演とあって券売は順調であった。迫力あるステージに観客は熱狂した。</p>
<p>名門パリ管弦楽団のメンバーによるフランス音楽の珠玉のコンサート。ラヴェルやドビュッシーといったクラシックから映画音楽まで華やかでエレガントな演奏を披露した。</p>	<p>musicまつや、tysテレビ山口との共催。チケットの価格設定もあり券売は苦労したが、演奏は素晴らしく聴衆は聴き入っていた。</p>
<p>藤岡幸夫指揮、広島交響楽団による年末恒例のベートーヴェン「交響曲第9番《合唱》」の公演。</p>	<p>日本オーケストラ連盟、広島交響楽協会、K R Y山口放送との共催。券売は苦戦したが、楽曲の持つ力強さと、プロオーケストラ、実力ソリストと合唱の演奏により素晴らしい公演となった。</p>

5. ホール事業（続き）

事業名	開催日	入場者	入場料	
T-BOLAN LIVE TOUR 2023-2024 “SINGLES” ~波紋~	6. 1.21	1,092人	全席指定 7,800円	
日本全国 能楽キャラバン！ 周南新春能	6. 1.27	693人	全席自由 一般 3,000円 学生 1,000円	
清水ミチコ トーク&ライブ	6. 2. 4	905人	全席指定 5,000円	
yab吹奏楽コンサート 岡山学芸館高等学校吹奏楽部	6. 2.11	848人	全席指定 S 席 3,000円 A 席 2,500円	
仮面ライダースーパーライブ2024	6. 3. 3 (2回公演)	① 848人 ② 739人 計 1,587人	全席指定 3,500円	
近藤真彦 Masahiko Kondo KANREKI DASH [M 5 K 9] LIVE TOUR 2023-2024	6. 3.17	1,100人	全席指定 9,300円	
ウルトラ6兄弟 THE LIVE ウルトラマン編 ～小さな勇気と絆の力～	6. 3.24 (2回公演)	① 355人 ② 231人 計 586人	全席指定 3,300円 ファミリー券 (4枚以上) 3,000円	

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>人気ロックバンドの全国公演。「離したくはない」「Bye For Now」「じれったい愛」などシングルの名曲を披露した。</p>	<p>yab山口朝日放送との共催。ロックバンドの公演だけあって観客とステージが一体化し、終始熱狂的であった。</p>
<p>能楽シテ方観世流準職分、重要無形文化財総合指定保持者上田拓司が代表を務める夙川能舞台瓦照苑の公演。能「船弁慶」、狂言「清水」その他仕舞や舞囃子を上演した。</p>	<p>能楽協会との共催。能という一般にはあまり馴染みのない公演であったが、予想以上にチケットが売れた。当日は字幕解説をスマートフォンで配信するなど、初心者にも分かりやすい新しい試みも行った。</p>
<p>「ものまねの女王」とも称されるタレント。公演では百花繚乱の愛溢れるものまねとピアノで抱腹絶倒のネタを披露した。</p>	<p>yab山口朝日放送との共催。期待に違わぬ楽しい公演で、観客も大変喜んでいた。</p>
<p>吹奏楽の普及と支援を目的に開催するyab吹奏楽コンサート。今回は昨年に続き岡山学芸館高等学校吹奏楽部を招聘した。</p>	<p>yab山口朝日放送、山口県吹奏楽連盟との共催。券売は毎回県吹連の斡旋協力を得ている。全国の高校吹奏楽の今を知る良い機会となっている。</p>
<p>テレビで子どもたちに大人気の仮面ライダーシリーズの劇場版。音・光・アクションの連続で迫力あるステージとなった。</p>	<p>yab山口朝日放送との共催。テレビで見るスーパーヒーローの演技に子どもたちは夢中になった。終演後のライダーとの肘タッチ会も大好評であった。</p>
<p>かつてのトップアイドルの60歳の還暦を記念した全国ツアー。「スニーカーぶる～す」「ブルージーンズ メモリー」「アンダルシアに憧れて」などの名曲を熱唱した。</p>	<p>ラウンド・アバウトとの共催。ツアーを追いかける熱狂的なファンが多く、全国から交通手段等についての問い合わせが多かった。</p>
<p>特撮作品の舞台版。ウルトラマン、セブン、ゾフィー、ジャック、エース、タロウなどのおなじみの6兄弟に加え、ウルトラマンブレーザーも登場した。</p>	<p>キャンディープロモーション、yab山口朝日放送との共催。終始低調な券売推移であったが、観客は熱心に鑑賞していた。</p>

6. 企画事業

事業名	開催日	会場	入場者	入場料	
出光興産コンサート ～みらいを奏でる音楽会～ 奥田弦&東京シークレット・ ストリングス	5. 7.29	大ホール	1,200人	無料	
0歳から楽しむコンサート ～パパもママも みんな一緒に～	5. 8.20	リハーサル室	① 81人 ② 37人 計 118人	大人 1,000円 子ども 500円 3歳未満無料	
地域児童劇場 劇団すぎのこ	5.10.27	菊川幼稚園 榎浜保育園	32人 120人	無料	
第28回まど・みちお コスモス音楽会	5.11.16	大ホール	1,600人	無料	
移動音楽教室 「トリオコンサート」	5.11.21	秋月小学校	331人	無料	
周南市中学生芸術鑑賞会 劇団四季こころの劇場 ミュージカル 「ジョン万次郎の夢」	5.11.22	大ホール	1,271人	無料	

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>ピアノの奥田弦と東京シークレット・ストリングスによる演奏。若手演奏家による新鮮なコンサートとなった。</p>	<p>受付事務は今回から出光興産が担当した。初めてのネット申し込みで戸惑われる方もおり減員が懸念されたが、ほぼ満席となった。</p>
<p>生の楽器の音を聴いてもらいたいと、鑑賞機会の少ない乳幼児とその親を対象にした演奏会。ピアノ夏川順子、チェロ藤見清加、フルート足立智子で「お国めぐり」をテーマに演奏した。</p>	<p>楽しいテーマで、子どもたちだけでなく親世代にも喜んでもらえた。絵本の読み聞かせや畳を敷いた会場でゆったり座って鑑賞できるのも好評であった。</p>
<p>劇団すぎのこによる人形劇。演目は「金のおの銀のおの」。毎回舞台装置に工夫が凝らされている。</p>	<p>迫力ある人形の演技に、子どもたちも夢中になって物語の世界に入り込んでいた。</p>
<p>周南市出身の詩人まど・みちおの詩と歌で構成する心温まるコンサート。地元音楽グループによる創作舞台の前半と、市内の幼稚園、保育園の年長児によるまど・みちおの童謡歌唱の後半で構成した。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で中止が続き、4年ぶりの開催となった。久しぶりの開催で進行に手間取る箇所もあったが、大勢の方が鑑賞した。</p>
<p>ピアノ夏川順子、チェロ藤見清加、フルート足立智子のユニットによるトリオコンサート。「カルメン」「リベルタンゴ」などを演奏した。</p>	<p>皆熱心に鑑賞していた。曲中で使用された銅鑼の音にびっくりするなど大変盛り上がった。</p>
<p>感受性豊かな時期に本格的な舞台公演との出会いをと、周南市中学校文化連盟と共催で昭和63年から取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響で中止や映像配信、大ホールでの映像上演を経て4年ぶりの実演となった。</p>	<p>劇団四季が平成20年から取り組んでいる企画「こころの劇場」により実現した。子どもたちにとってホールで舞台芸術を観る機会は貴重な体験になった。</p>

6. 企画事業（続き）

事業名	開催日	会場	入場者	入場料	
移動音楽教室 「クラリネット・ リサイタル」	5.11.28	久米小学校	551人	無料	
クラシック鑑賞入門講座 「9つの交響曲から読む ベートーヴェン」	5.12. 3	練習室 1	35人	無料	
周南市誕生20周年記念 令和5年度 しゅうなん 郷土伝統芸能まつり (受託事業)	5.12.17	大ホール	1,000人	無料	
カーテンアップコンサート ～周南ゆかりの 若手演奏家たち～	6. 1.20	大ホール	386人	全席自由 一般 2,000円 高校生以下 1,000円 (会員招待)	
バックステージツアー ～ステージの裏側を のぞいてみよう～	6. 1.20	大ホール	16人	無料	
月刊紙 「かるちゃあ通信花鳥」 発行	毎月 1 回	(規格) A 4 10～12ページ	(発行数) 7,000部～ 10,000部	(用途) 会員用 一般用	

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>周南市出身のクラリネット奏者、野村友輝のリサイタル。モーツァルト「クラリネット協奏曲 第2楽章」などを演奏した。</p>	<p>実際にクラリネットを演奏したことのある児童も楽器を見るのが初めての児童も、興味を持って熱心に鑑賞していた。</p>
<p>「広島交響楽団周南第九公演」に連動した、コンサートをより楽しむための講座。講師に広島交響楽団チェロ奏者、染谷春菜氏を迎え、ベートーヴェンの交響曲についての解説に加え、実際にベートーヴェンの曲を演奏した。</p>	<p>作曲家のエピソードや楽曲の構成について、演奏家ならではの視点による解説は大変興味深かった。また生演奏も好評であった。</p>
<p>周南郷土伝統芸能保存協会委託事業。9団体による伝統芸能の披露のほか、用具や衣装、写真の展示や体験コーナーを設けた。また市内各地の特産品の販売なども行った。</p>	<p>舞台の進行、転換等について事前に綿密に打ち合わせ、順調に運営した。最後の「すすま音頭」総踊りは参加者全員が踊り、大変盛り上がった。</p>
<p>周南市出身の5人の若手演奏家、クラリネット野村友輝、谷口里菜、ファゴット河野友紀、ピアノ棟近綾奈、守田諭代によるニューイヤーコンサート。会員招待事業。</p>	<p>5人が色々な組み合わせで演奏、最後は全員でニューイヤー定番「ラデツキー行進曲」を披露、大変盛り上がった。今後シリーズとして続け、地元の演奏家の発表の場としたい。</p>
<p>「カーテンアップコンサート」終演後に実施。普段客席から見ることのできない舞台裏を紹介し、文化会館をより身近に感じてもらう企画。</p>	<p>オーケストラピットや奈落など、普段見ることのできない舞台装置を体験でき、喜んでもらったと同時に、舞台そのものに興味を持ってもらった。</p>
<p>3館の主催・共催事業を中心に文化団体の記事を掲載、オールカラーで見やすくレイアウトし、ホームページにも掲載、積極的な文化情報の発信に努めた。</p>	<p>自主事業への参加や施設の利用を高める総合的な文化情報紙。会員や公共施設にとどまらず、地域の店舗、飲食店等にも協力してもらい設置、一般の方が手に取る機会を提供した。</p>

7. 文化振興財団会員の推移

種別		年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	4年度
個	人		36	195	278	231	278	372	432	437	447	453	509	504
家族	件数		40	321	425	391	370	438	372	389	361	355	380	379
	人数		138	1,262	1,731	1,517	1,382	1,639	1,360	1,429	1,343	1,336	1,432	1,403
団体	件数		2	25	33	29	25	22	24	22	18	24	24	22
	人数		55	586	470	403	346	303	335	310	301	409	398	417
合計	件数		78	541	736	651	673	832	828	848	826	832	913	905
	人数		229	2,043	2,479	2,151	2,006	2,314	2,127	2,176	2,091	2,198	2,339	2,324

種別		年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
個	人		617	525	599	522	615	602	512	771	588	672	922	867
家族	件数		421	371	469	473	460	423	370	680	444	464	617	589
	人数		1,572	1,335	1,702	1,685	1,660	1,526	1,348	2,811	1,645	1,727	2,451	2,339
団体	件数		23	19	19	19	17	17	17	18	20	20	23	21
	人数		460	384	370	368	357	357	329	342	342	347	364	328
合計	件数		1,061	915	1,087	1,014	1,092	1,042	899	1,469	1,052	1,156	1,562	1,477
	人数		2,649	2,244	2,671	2,575	2,632	2,485	2,189	3,924	2,575	2,746	3,737	3,534

種別		年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
個	人		884	862	954	1,185	1,059	1,069	991	781	950	924	973	887
家族	件数		576	636	673	776	697	738	693	539	638	538	532	473
	人数		2,330	2,564	2,733	2,925	2,625	2,766	2,617	2,037	2,428	1,979	1,914	1,693
団体	件数		20	20	21	30	32	24	30	24	18	20	21	27
	人数		325	317	336	400	386	336	312	303	253	281	282	322
合計	件数		1,480	1,518	1,648	1,991	1,788	1,831	1,714	1,344	1,606	1,482	1,526	1,387
	人数		3,539	3,743	4,023	4,510	4,070	4,171	3,920	3,121	3,631	3,184	3,169	2,902

種別		年度	29年度	30年度	31年度 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度
個	人		974	1,054	1,031	688	618	527	594
家族	件数		521	519	528	380	303	230	270
	人数		1,814	1,786	1,777	1,291	1,055	772	893
団体	件数		27	25	23	22	19	15	18
	人数		333	304	300	298	236	195	252
合計	件数		1,522	1,598	1,581	1,090	940	772	882
	人数		3,121	3,144	3,108	2,277	1,909	1,494	1,739

2. 美術博物館

美術博物館は、県東部における国宝が展示できる本格的な博物館施設として平成7年に開館し、美術、写真、歴史の3部門をもつ専門施設として、その特色を生かすためにさまざまな事業を展開した。自主事業として行う企画展覧会のほか、常設展示室の運営及び資料収集、調査研究並びに教育・普及事業等それぞれの目的にそって実施した。

林忠彦賞は、第31回の受賞発表会、受賞記念写真展、第32回の募集、選考、発表を行った。

周南市市制20周年にあたり、展覧会については、「周南市誕生20周年記念」の冠をつけて実施した。

新型コロナウイルス感染症については、5月8日に5類感染症に移行したことにとともに、これまでの対策の一部を緩和した。

(1) 管理運営事業

文化活動の拠点にふさわしい施設の管理や環境整備に努めた。

グッズ売場では、展覧会に関係した商品を販売するなど内容の充実を図り、喫茶事業でも、展覧会にあわせた期間限定メニューの提供など、話題づくりや来館者の満足度を高めることに努めた。

(ア) 施設の整備

貴重な美術品等を収蔵、展示することから特に空調には細心の注意をはらい、年間をとおして適正な環境保持に努めた。

(イ) 施設の利用状況

令和5年度の年間入館者数は、常設展示室28,124人、企画展示室30,780人で、展示室の一般貸出入館者等を含めた総数は66,986人であった。

常設展示室は213千円の観覧料収入、企画展示室は2,718千円の使用料収入があった。

開館日数は309日、開催前後の準備期間等を含めた企画展示室の総使用日数は238日で、利用率は77.0%であった。

平成8年度から実施している企画展示室の一般貸出は、令和5年度は12件であった。また施設見学については、73団体を受入れた。

(ウ) 博物館協会

山口県博物館協会に主要メンバーとして参加し、定期的に他館との情報の交換や交流を図っている。

(2) 展覧会事業

特別展覧会は、「見のがせない！ 日本の画家たち展」を開催、笠間日動美術館のコレクションとともに、当館が所蔵する林忠彦の写真作品「日本の画家」を展示し、近現代の日本美術史の流れを紹介した。

企画展覧会は、「アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展」と写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」を開催した。

「しゅうなんアート・ナウ2023」は地域で活躍する作家の新作を展示し、周南美術の“今”を紹介した。

「周南市美術展2023」は、事前申込で実施したことでスムーズな運営ができた。また今年度は公開審査や開会式も実施し、ようやくコロナ禍前の形に戻すことができた。

(3) 企画事業

美術博物館講座として「まどさんについてのおはなし会」を実施した。

常設展管理運営事業のうち、コレクション展示室では「新収蔵品展」「コレクション展“The color”」を開催した。林忠彦記念室は、林の作品を紹介するセンター施設として事業を行っており、今年度は「写真集発刊40周年記念『西郷隆盛』」「昭和の作家たち くつろぎのひととき」「日本の画家」のテーマで展示した。「まど・みちおコーナー」では、絵画作品や文学関係資料を定期的に展示替えしながら紹介した。歴史展示室では「系図をひもとく」「海外に学んだ先人たち」「ぞうがやってきた！」のテーマでゆかりの資料を紹介し、リピーターの確保に努めた。また、県立山口博物館の企画展のスタンプラリーや市の生涯学習課が企画したクイズラリーともコラボレーションし、連携を図った。

林忠彦賞については、第31回受賞作「Sakhalin」（新田樹氏）の授賞式、受賞記念写真展を開催した。次いで第32回林忠彦賞の募集、選考、発表を行い、岩手県在住の奥山淳志氏の「BENZO ESQUISSES 1920-2012」が受賞した。周南市学校美術展は市内の小中学校、幼稚園、保育園が参加する総合美術展として実施、幼稚園、保育園の立体作品の展示の復活など、ようやくコロナ禍前の状況に戻った。資料収集事業については、収集委員会は隔年開催のため開催しなかったが、寄贈の申し出のあった資料の調査等を行った。

「広報しゅうなん」や「かるちゃあ通信花鳥」で情報を提供するとともに、ホームページを随時更新し、SNSで展覧会情報、喫茶の期間限定メニューや館周辺の季節の話題など、リアルタイムで情報を提供した。またシティーケーブル周南の協力で美術博物館の番組「びびびの美」を放映し、収蔵品や郷土作家についての解説、展示等の情報を提供した。

参考資料

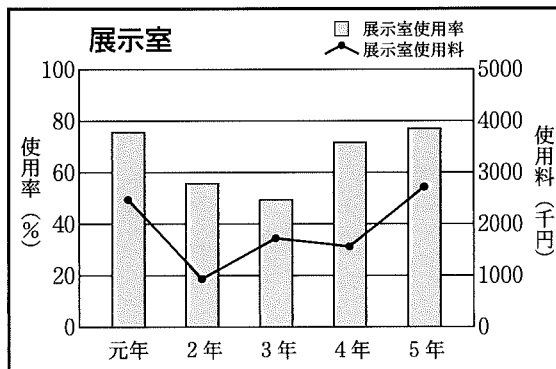
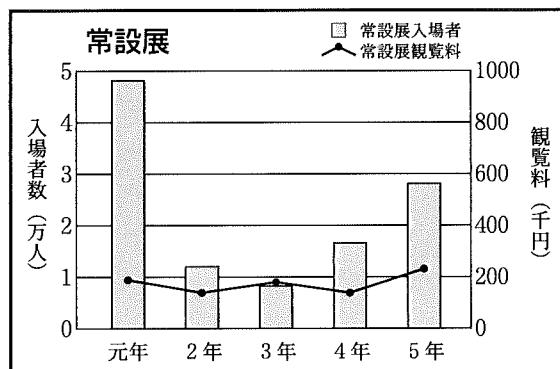
1. 常設展入場状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
有料入場者	132	71	40	61	57	78	120	110	25	45	163	199	1,101
無料入場者	88	980	5,003	5,345	6,271	5,486	119	620	1,059	1,782	103	167	27,023
入場者合計	220	1,051	5,043	5,406	6,328	5,564	239	730	1,084	1,827	266	366	28,124
観覧料収入	25,100	14,200	8,000	12,200	11,200	15,100	23,600	21,060	4,600	8,100	31,600	38,600	213,360

2. 展示室使用状況

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
展示室1	開館日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	309
	使用日数	20	13	26	19	27	19	20	18	24	16	13	23	238
	使用率(%)	76.9	50.0	100.0	73.1	100.0	73.1	76.9	69.2	100.0	66.7	52.0	85.2	77.0
展示室2	開館日数	26	26	26	26	27	26	26	26	24	24	25	27	309
	使用日数	17	11	26	19	27	19	20	18	24	16	8	14	219
	使用率(%)	65.4	42.3	100.0	73.1	100.0	73.1	76.9	69.2	100.0	66.7	32.0	51.9	70.9

展覧会名	期 間	日 数	展示室1	展示室2	合 計
しゅうなんアート・ナウ2023	4/4～4/18	13	0 ^円	0 ^円	0 ^円
第18回周南水墨画連盟作品展	4/21～4/23	3	29,520	0	29,520
第2回山口一水会展	4/27～4/30	4	39,360	39,360	78,720
第15回書苑展	5/6～5/7	2	19,680	0	19,680
第31回林忠彦賞受賞記念写真展	5/11～5/21	10	96,420	96,420	192,840
アニメ化30周年記念企画ちびまる子ちゃん展	5/31～7/17	42	411,300	411,300	822,600
写真展「岩合光昭の世界ネコ歩き2」	7/27～9/18	47	460,500	460,500	921,000
周南市美術展2023	9/28～10/24	23	0	0	0
周南市制・周南文化協会設立20周年記念事業「周南市民芸術文化祭」	11/2～11/5	4	59,040	59,040	118,080
令和5年度周南市学校美術展	11/9～11/14	5	0	0	0
見のがせない！日本の画家たち展	11/21～1/21	49	0	0	0
第49回山口県写真作家集団会員展	2/9～2/12	4	34,760	0	34,760
アトリエ陽だまり・グループ万葉会 水彩画展	2/15～2/18	4	39,360	39,360	78,720
第17回山口県書を楽しむ人たち展	2/22～2/25	4	34,760	34,760	69,520
どんぐり陶房 陶芸教室作品展	2/29～3/3	4	41,980	0	41,980
第11回アルテ展（絵画&オブジェ）	3/5～3/10	6	59,040	59,040	118,080
第23回書遊会展	3/15～3/17	3	24,920	24,920	49,840
周南サークル和紙ちぎり絵展覧会	3/20～3/24	5	44,600	44,600	89,200
モダンアート山口支部展	3/26～3/31	6	54,440	0	54,440
合 計		238	1,449,680	1,269,300	2,718,980



3. 展覧会事業

事業名	開催日	会場	入場者	入場料
周南市誕生20周年記念 しゅうなん アート・ナウ2023 (受託事業)	5. 4. 8 ～ 4.16	美術博物館 展示室 1. 2. 3	829人	無 料
周南市誕生20周年記念 「アニメ化30周年 記念企画 ちびまる子ちゃん展」	5. 6. 1 ～ 7.17	美術博物館 展示室 1. 2. 3	9,591人	一 般 1,200円 大学生 1,000円 18歳以下および 身障者は無料
周南市誕生20周年記念 写真展「岩合光昭の 世界ネコ歩き2」	5. 7.28 ～ 9.18	美術博物館 展示室 1. 2. 3	12,394人	一 般 1,200円 大学生 1,000円 18歳以下および 身障者は無料
周南市誕生20周年記念 第21回 周南市美術展2023 (受託事業)	(前期) 5.10.11 ～10.15 (後期) 5.10.18 ～10.22	美術博物館 展示室 1. 2. 3	1,721人	無 料
周南市誕生20周年記念 「見のがせない！ 日本の画家たち展」 (受託事業)	5.11.22 ～6. 1.21	美術博物館 展示室 1. 2. 3	3,259人	一 般 1,200円 大学生 1,000円 18歳以下および 身障者は無料

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>周南市を中心に広く活躍する作家の作品、平面、立体、書、写真あわせて70点を展示した。作品の搬入、搬出にあたっては、時間指定を行うなど、新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施した。</p>	<p>じっくり鑑賞してもらえるよう展示のレイアウトを工夫した。「見ごたえがあった」「毎年続けてほしい」と好評であった。</p>
<p>2020年に放送30周年を迎えた、アニメ「ちびまる子ちゃん」のセル画、スケッチ画、絵コンテ、映像など350点を展示。また、原作者さくらもこの直筆脚本やキャラクター設定資料、プライベート作品なども特別展示した。</p>	<p>セル画や原作者の直筆脚本など制作過程を知ることができる資料と映像とを併せて観ることで、より深くアニメを知り、楽しめる内容だった。30年以上放送されているアニメでもあり、男女問わず幅広い年齢層の方々に楽しんでもらえた。</p>
<p>NHK BSプレミアムで放送中の人気番組「岩合光昭の世界ネコ歩き」の写真展。世界60ヵ所以上の撮影地から選ばれた16地域の個性あふれるネコたちの作品を紹介した。会期中に、岩合氏によるトークショー&サイン会を実施。午前・午後の2回開催し、多数の参加があった。</p>	<p>動物写真家・岩合光昭氏の写真展を10年ぶりに実施した。老若男女幅広い層の方々が来館し、写真に親んでもらう機会を提供することができた。文化会館大ホールで開催した岩合氏によるトークショー&サイン会も好評であった。</p>
<p>周南市に在住・在勤・在学、または市内の文化講座・文化団体に所属する人を対象とした総合美術展。平面、立体、書、写真の4部門で260点の応募があった。公開審査を4年ぶりに実施した。市美展大賞は写真部門、池田隆夫さんの「愛の巣」が選ばれた。</p>	<p>公開審査や開会式に一般の方も参加できるなど、コロナ禍前の規模で実施できた。出品については、前回に続き事前申込を実施した。搬入、搬出の時間指定により、効率よく進めることができた。</p>
<p>笠間日動美術館のコレクションより、日本を代表する画家の作品やパレットを展示。さらに、周南市出身の写真家・林忠彦が撮影した、当館所蔵の画家たちのポートレート写真（「日本の画家」から厳選）もあわせて展示した。会期中には、千葉市美術館館長・山梨絵美子氏による講演会を開催したほか、学芸員によるギャラリートークを3回実施した。</p>	<p>鑑賞された方からは「見応えがある絵画ばかりで感動した」など、好評であったが、なかなか入場者数が伸びなかった。興味を持ってもらえるようPRチラシを配布したり、学芸員のギャラリートークを異なる内容で実施するなど、入場者数を増やす工夫に努めた。</p>

4. 企画事業

事業名	開催日	会場	入場者	入場料
美術博物館講座 (美術部門) まどさんについてのおはなし会	6. 2. 25	美術博物館 講座室	30人	無 料
コレクション展示室 〔常設展管理運営〕		美術博物館 展示室 3		
林忠彦記念室	5. 4. 1 ～ 6. 3. 31	美術博物館 展示室 4	28,124人	一 般 200円 (160) 大学生等 100円 (80) ()内は20名以上の団体 18歳以下および 70歳以上無料 身障者等は無料
歴史展示室				
まど・みちおコーナー		美術博物館 展示室 5		

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>毎年まど・みちおの命日にちなんで開催している。今回はまどさんに詩集の挿絵を描いてもらった、詩人はたちよしこ氏を招いて講演会を開催した。命日の2月28日が平日だったため、日曜日の25日に実施した。恒例の「まど・みちおさん ありがとう」缶バッジを配布した。</p>	<p>まどさんとの交流のエピソードや、それぞれの詩についての話など、興味深く惹きつけられる内容だった。まどさんの詩、ことば、絵の魅力に改めて気づいてもらえた。</p>
<p>4.22～5.21 「新収蔵品展」 55点 2.1～3.31（6.6.16まで開催予定） 「コレクション展“The color”」 31点</p>	<p>「新収蔵品展」では令和4年度に新たに収蔵した作品を紹介した。「コレクション展“The color”」ではカラフル、シック、ポップなどの色の特徴に注目して作品を展示。宮崎進をはじめ、松田正平、香月泰男、久保克彦など山口ゆかりの作家の作品を中心に紹介した。特別展示として、今年の干支にちなんで「龍虎図屏風」などを展示した。</p>
<p>日本を代表する写真家・林忠彦を顕彰するために、ふるさと独自の資料を公開。林の作品を紹介するセンター施設として位置づけている。今年度は、「写真集発刊40周年記念『西郷隆盛』」「昭和の作家たち くつろぎのひとつとき」「日本の画家」のテーマで展示した。</p>	<p>1回目は『西郷隆盛』の写真集発刊40周年を記念して「西郷隆盛」を展示した。2回目は谷崎潤一郎や三島由紀夫など、昭和の作家たちのくつろいだ様子の写真を選んで展示した。3回目は企画展「日本の画家たち展」にあわせて「日本の画家」を展示した。展示内容については情報紙やホームページ、SNS、市広報、ケーブルテレビなどで、積極的に告知した。</p>
<p>徳山の古代から現代までの歴史を実物資料やレプリカ、グラフィックパネルで紹介。特設コーナーでは、「系図をひもとく」「海外に学んだ先人たち」「ぞうがやってきた！」のテーマで周南ゆかりの資料を紹介した。</p>	<p>ふるさとの歴史をより身近に感じてもらえるよう、テーマを工夫した。また情報紙やホームページ、SNS、市広報、ケーブルテレビでも積極的に告知した。収蔵品を貸出した県立山口博物館の展覧会や、市生涯学習課企画のクイズラリーともコラボレーションした。</p>
<p>当館が所蔵する絵画作品や文学関係資料を定期的に展示替えしながら紹介した。また、まど・みちお顕彰事業の一環として、11月と2月に周南市立徳山駅前図書館の主催で、有田館長が講座を行った。</p>	<p>平田本陣記念館(島根県出雲市)で6.3.9～5.6まで巡回展「まど・みちおのうちゅう」を開催。常設展の内容については、財団の情報紙だけでなく、ホームページ、SNS、市広報(年3回「まど・みちおのえ」掲載)、ケーブルテレビでも積極的にPRした。</p>

4. 企画事業（続き）

事業名	開催日	会場	入場者	入場料	
周南市学校美術展	5.11.10 ～11.12	美術博物館 展示室 1.2.3	2,072人	無料	
第31回林忠彦賞 授賞発表会 受賞記念写真展	授賞発表会 5.4.28 東京展 5.4.28 ～5.4 周南展 5.5.12 ～5.21	コートヤード・ マリオット・ 銀座東武ホテル 富士フイルム フォトサロン 美術博物館 展示室1.2	80人 6,718人 914人	無料	
第32回林忠彦賞 選考及び発表	選考委員会 6.1.19 受賞者発表 6.3.4	東 京 周 南	— —	— —	
資料収集事業	通 年	—	—	—	

内 容	反 響 ・ 反 省
<p>周南市内の幼稚園・保育園の園児、小中学校の児童・生徒の作品を展示。美術教育の振興を図った。観覧をわかりやすくするため、1階に小中学生、2階に幼稚園・保育園児の作品を配置した。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきたこともあり、来場者は昨年より多かった。全体の展示作品数も大幅に増え、特に共同で作る立体作品の展示数は約2倍、見ごたえのある展覧会となった。絵画はじっくり丁寧に描かれた力作が多く子どもたちの創造力の豊かさに驚かされた。</p>
<p>第31回林忠彦賞、新田樹「Sakhalin」(サハリン)は、昨年に引き続き新型コロナウイルス拡大防止のため、授賞式の規模並びに参加人数を縮小して実施した。受賞記念写真展は東京と周南市、北海道の東川町文化ギャラリー(6.14~1.29)で開催した。本作は戦後サハリン(樺太)を離れることがかなわなかった残留韓国・朝鮮人とその配偶者の日本人を追った作品である。戦争の歴史に翻弄された人々の姿が写真の行間から浮かび上がるドキュメンタリーとして高く評価された。</p>	<p>授賞式には、新田氏の師である半沢克夫氏をはじめとする写真関係者や、NPO法人日本サハリン協会会長らが列席、会場内があたたかな祝福ムードに包まれた。第47回木村伊兵衛写真賞とダブル受賞となったことから、多くの報道機関で紹介された。東京展では、両賞の受賞記念展を見ていただけるよう、DMの設置などでタイアップした結果、両会場を訪れた観覧者も多かった。また、新田氏が在住する三鷹市からの依頼で三鷹市美術ギャラリーで写真展が開催された。(8.29~9.3)</p>
<p>第32回受賞作は奥山淳志氏の『BENZO ESQUISSES (ベンゾウ エスキース) 1920-2012』に決定した。本作は北海道に暮らす井上弁造さんに出会った作者が、その生き方に感銘を受け、長年にわたり取材したドキュメンタリーである。弁造さんが遺した絵を通して、彼の心情や思いを読み解いていこうとする斬新な表現が高く評価された。</p>	<p>本年は78点の応募があった。応募は若手から実力派の写真家まで幅広く、表現方法を工夫している作品が多くみられた。本賞は木村伊兵衛写真賞や土門拳賞と並ぶ、日本三大写真賞の1つとして認知されるようになってきた。</p>
<p>現在、収集委員会は隔年で開催している。5年度は該当年ではなかったが、寄贈申し出のあった資料などの調査を行った。</p>	<p>これまでの収蔵資料について常設展で紹介するほか、他館からの調査依頼や貸出等に対応した。</p>

3. 郷土美術資料館

郷土美術資料館・尾崎正章記念館は、平成7年に開館、令和5年度は開館28年目となった。TOSOH PARK永源山内でのクマ目撃情報およびクマ痕跡情報の対応により、5月13日と5月16日～5月31日の期間で臨時休館となった。空調機をはじめとした施設面のメンテナンスを実施し、収蔵や展示などの適切な環境づくりに努めた。また令和6年度実施予定の空調設備工事に関しては、基本設計策定等に協力した。

(1) 施設の利用状況

令和5年度の年間入館者数は4,203人であった。企画展のない期間には、市内の美術サークルに中・小展示室の貸出を行い、「グループ風車の会作品展」と「水彩画二人展」が開催された。

(2) 事業等

尾崎正章常設展として、「生誕110年 尾崎正章の世界展」「音のある世界」「風のある世界」「香りのある世界」を開催した。第1回は尾崎正章の生誕110年を記念して、全館で尾崎正章の作品を展示した。

企画展では「土居健作品展～版画と七宝の世界」「林忠彦写真展 日本の画家を撮る」「遊洋子作品展 ～キナガナエカキ～」を開催した。

「広報しゅうなん」や「かるちゃあ通信花鳥」で情報を提供するとともに、ホームページを随時更新し最新情報を発信した。またシティーケーブル周南の協力で、展覧会ごとに「びびびの美」で見どころなどを紹介、YouTubeにアップした後も気軽に見ていただけるようQRコード入りのチラシを配布しPRを図った。

参考資料

1. 入場状況

※5月13日クマ目撃情報、5月15日クマ痕跡情報の対応により、
5月13日、5月16日から5月31日まで臨時休館

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ワークルーム(人)	249	214	27	210	218	298	313	310	239	321	392	181	2,972
有料入場者(人)	56	19	12	41	42	36	33	30	7	60	80	49	465
無料入場者(人)	94	53	6	56	23	45	59	41	11	183	137	58	766
入場者合計(人)	399	286	45	307	283	379	405	381	257	564	609	288	4,203
観覧料収入(円)	11,200	3,700	2,400	8,200	8,300	7,200	6,560	6,000	1,400	12,000	15,900	9,700	92,560

2. 展示室使用状況

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大展示室	開館日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
中展示室	開館日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
小展示室	開館日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
ワークルーム	開館日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用日数	26	11	4	26	27	16	26	26	3	16	25	9	215
	使用率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

展覧会名	期間	日数	大展示室	中展示室	小展示室	ワークルーム	合計
生誕110年 尾崎正章の世界展	4/1～6/4	41	円	円	円	円	0
土居健作品展 ～版画と七宝の世界	7/1～9/3	56					0
グループ風車の会作品展	9/7～9/10	4		9,430	5,540		14,970
林忠彦写真展 日本の画家を撮る	9/23～11/26	56					0
水彩画二人展	11/29～12/3	5		13,350	7,850		21,200
遊洋子作品展 ～キナガナエカキ～	1/13～3/10	50					0
合計			0	22,780	13,390	0	36,170

4. 庶務事項

(1) 組織

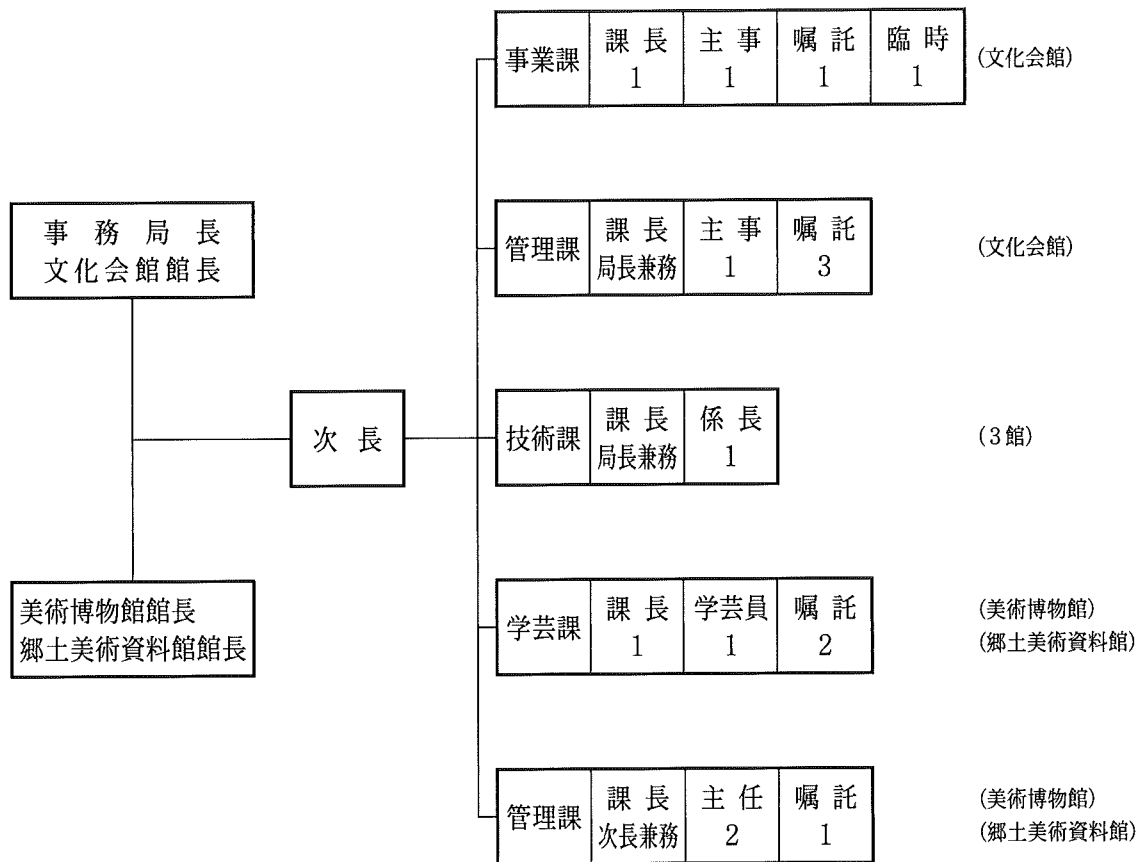
ア. 評議員

氏 名	就任・重任	辞 任
黒 神 直 大	3 . 6 . 16	
清 水 孝 子	”	
厚 東 和 彦	4 . 3 . 23	
山 下 武 右	3 . 6 . 16	

イ. 理事及び監事

役 員	氏 名	就任・重任	退 任
理 事 長	藤 井 律 子	5 . 6 . 26	
理 事	有 田 順 一	”	
”	岩 田 幸 雄	”	
”	岡 崎 昌 子	”	
”	小 田 みづゑ	”	
”	河 村 純 一 郎	”	
”	宮 本 治 郎	”	
監 事	秋 山 一 正	3 . 6 . 16	
”	山 下 敏 彦	”	

ウ. 事務局



(2) 会議の開催

ア. 評議員会

開催年月日	議 案
5 . 6 . 26	① 令和 4 事業年度事業報告及び収支決算 ② 基本財産の一部の除外 ③ 公益財団法人周南市文化振興財団理事の選任
6 . 3 . 14	① 令和 6 事業年度事業計画及び収支予算 ② 資金調達及び設備投資の見込み

イ. 理事会

開催年月日	議 案
5 . 6 . 9	① 代表理事の職務の執行の状況報告 ② 令和 4 事業年度事業報告及び収支決算 ③ 基本財産の一部の除外 ④ 定時評議員会の招集
5 . 6 . 28	① 公益財団法人周南市文化振興財団理事長の選定
6 . 2 . 15	① 代表理事の職務の執行の状況報告 ② 公益財団法人周南市文化振興財団「事務決裁規程」ならびに「就業規則」の改正 ③ 令和 6 事業年度事業計画及び収支予算 ④ 資金調達及び設備投資の見込み ⑤ 評議員会の招集

(3) 登記及び届出

ア. 登 記

登記原因発生	申 請 先	事 由	登記年月日
5. 6. 26	山口地方法務局	理事の退任及び重任、代表理事の退任	5. 7. 5
5. 6. 28	山口地方法務局	代表理事の就任	5. 7. 5

イ. 主務官庁への届出

届出年月日	届 出 事 項
5. 6. 29	令和4年度事業報告書及び決算書
6. 3. 28	令和6年度事業計画書及び収支予算書

5. 令和5事業年度事業報告について

本年度明らかになった不祥事については、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するが、捜査中のため、全容解明後に詳細を報告する。